

企画展「明治 150 年記念 華ひらく皇室文化―明治宮廷を彩る技と美―」  
展示室造作物製作・設置・撤去業務仕様書

1 概要

平成30年7月21日から9月2日まで企画展「明治 150 年記念 華ひらく皇室文化―明治宮廷を彩る技と美―」を開催するにあたり、展示室造作物の製作・設置・撤去を行う。

2 作業期間

(1) 展示室造作物製作・設置

平成30年7月2日から平成30年7月4日まで（3日間）

(2) 展示室造作物の撤去

別途秋田市立千秋美術館が指示する1日間（平成30年9月6日を予定）

3 実施場所

秋田市立千秋美術館（秋田市中通二丁目3番8号）

4 業務内容

(1) 企画展示室パネル製作設置（1式）

厚さ4mmのベニヤパネルを骨組みし、企画展示室内に延べ幅34,226mm、高さ3,600mmの壁面を設置する。設置位置、各部位の幅などの詳細については、別紙図面を参照。壁面は自立できるようにすること。パネル表面は鳥の子紙裏貼りとする。

(2) 企画展示室ステージ製作設置（1基）

厚さ10mmのベニヤパネルを骨組みし、企画展示室内に幅3,600mm、高さ200mm、奥行2,100mmのステージを設置する。パネル表面は加工紙経師とする。設置位置の詳細については、別紙図面を参照。

(3) 企画展示室アクリル壁面使用展示ボックス製作設置（1式）

企画展示室内に、厚さ4mmのベニヤパネルを骨組みし、幅5,600mm、高さ200mm、奥行2,600mmの展示台を設置し、その上に厚さ4mmのベニヤパネルを骨組みし、延べ幅21,000mm、高さ2,000mmの壁面および幅5,600mm、奥行2,600mmの天井を取り付けた自立できる展示ボックスを設置する。設置位置、各部位の幅などの詳細については、別紙図面を参照。

側面壁もしくは背面壁に開閉ドアを取り付ける。天井壁の内側正面には当館の既存電源を利用し、ライティングレールを設置すること。

ボックスの前面はアクリルとし、幅 1,000mm、高さ 2,000mm (2 枚)、幅 3,000mm、高さ 2,000mm (1 枚) を組み合わせる。アクリル同士の間は約 100mm 角の木柱とする。パネル表面は鳥の子紙裏貼りとする。

(4) アクリルカバー展示ケース製作設置

展示台は縦 1,300mm、横 2,500mm、高さ 700mm、パネル表面は鳥の子紙裏貼り。アクリルカバーは縦 2,400mm、奥行 1,200mm、高さ 300mm、厚さ：側面 4mm、天板 8mm、固定用のビス留め用穴 (10 箇所) を開ける。展示台の内部の天板は 100mm 落とし込む。また、アクリルカバー固定のため、周辺約 30mm の立ち上がりをつける。

(5) 展示台貼り替え (4 台)

既存の展示台 (縦 200mm、横 200mm、高さ 50mm) 4 台のクロスを外し、鳥の子 (YNK 7 0 1 UR) に貼り替える。

(6) 展示補助具 (25 枚)

アルミ複合板不燃アートパネル (3mm ホワイト) を長さ 600mm、高さ 20mm に加工、四隅は面取りを行う。

(7) 通路タペストリー加工取付 (1 枚)

新規ポンジ(防炎)、片面出力プリントのタペストリー(縦 2,900mm、横 1,100mm) を展示室通路に取り付ける。上下の止め部分は袋加工、天は丸棒 (径 20mm)、地はアルミ複合板入れ。

デザインはデータ (ai もしくは eps) を提供する。デザインの内容および校正については、担当職員と十分に打ち合わせをすること。(別紙見本と同等レベルのものであること。)

## 5 注意事項

- (1) 製作、設置および撤去にあたっては、提供する展示図面に従い、秋田市立千秋美術館担当職員と十分協議すること。
- (2) 製作、設置および撤去にあたっては、養生と清掃を行うこととし、これにかかる費用は施工者の負担とする。
- (3) デザインデータを提供する成果品における著作権、原版および DTP データ等の所有権は、市に帰属するものとする。